

第5回 県内の公共交通に対する満足度等に関するアンケート

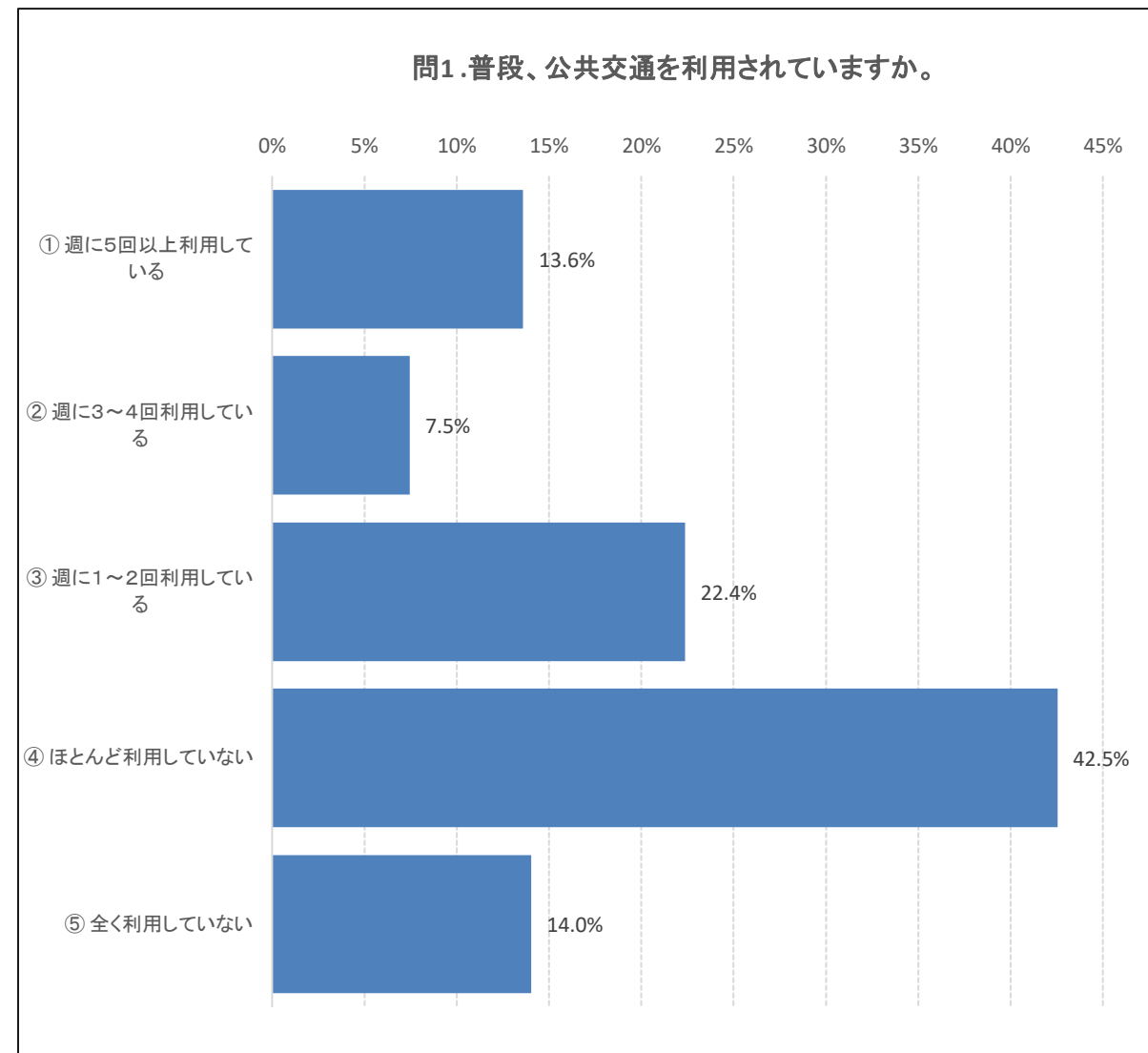
○実施期間 2021/9/1～2021/9/7

○アンケート会員数 269名 回収率 228件 (84.8%)

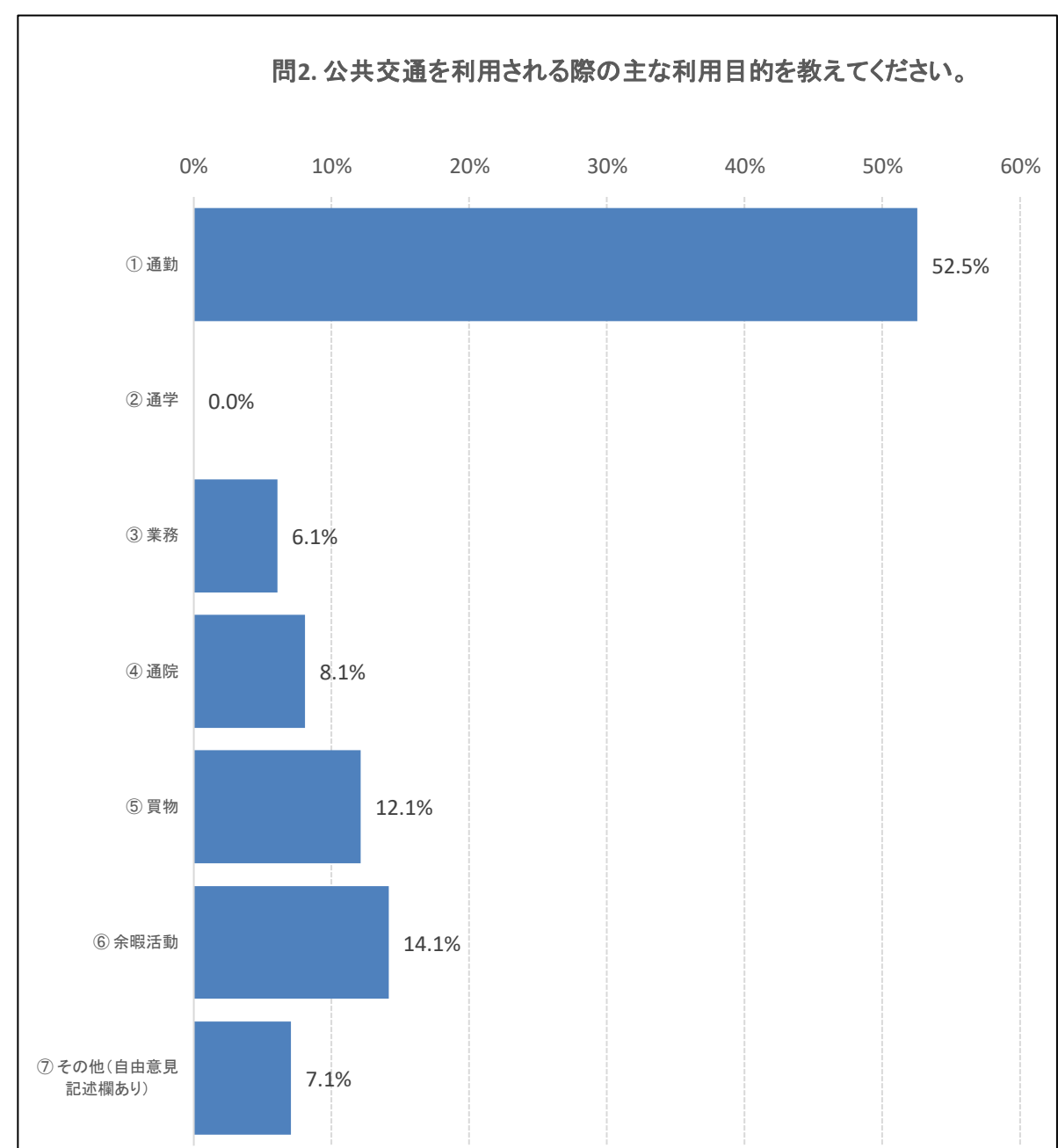
○奈良県では、効率的で持続可能な地域公共交通の確保に向けて、県、市町村、交通事業者等で構成される奈良県地域交通改善協議会において、毎年の利用状況等に基づいて路線バスの運行計画の見直しを行うなど継続的に改善に取り組んでいます。

改善効果の検証や更なる改善策の検討のために、公共交通に対する満足度や様々な利用目的・形態を踏まえた移動ニーズを継続的に把握することが必要であると考えており、県民の皆さまのご協力を頂き、今後の検討に際しての基礎資料とさせていただきますと考えております。

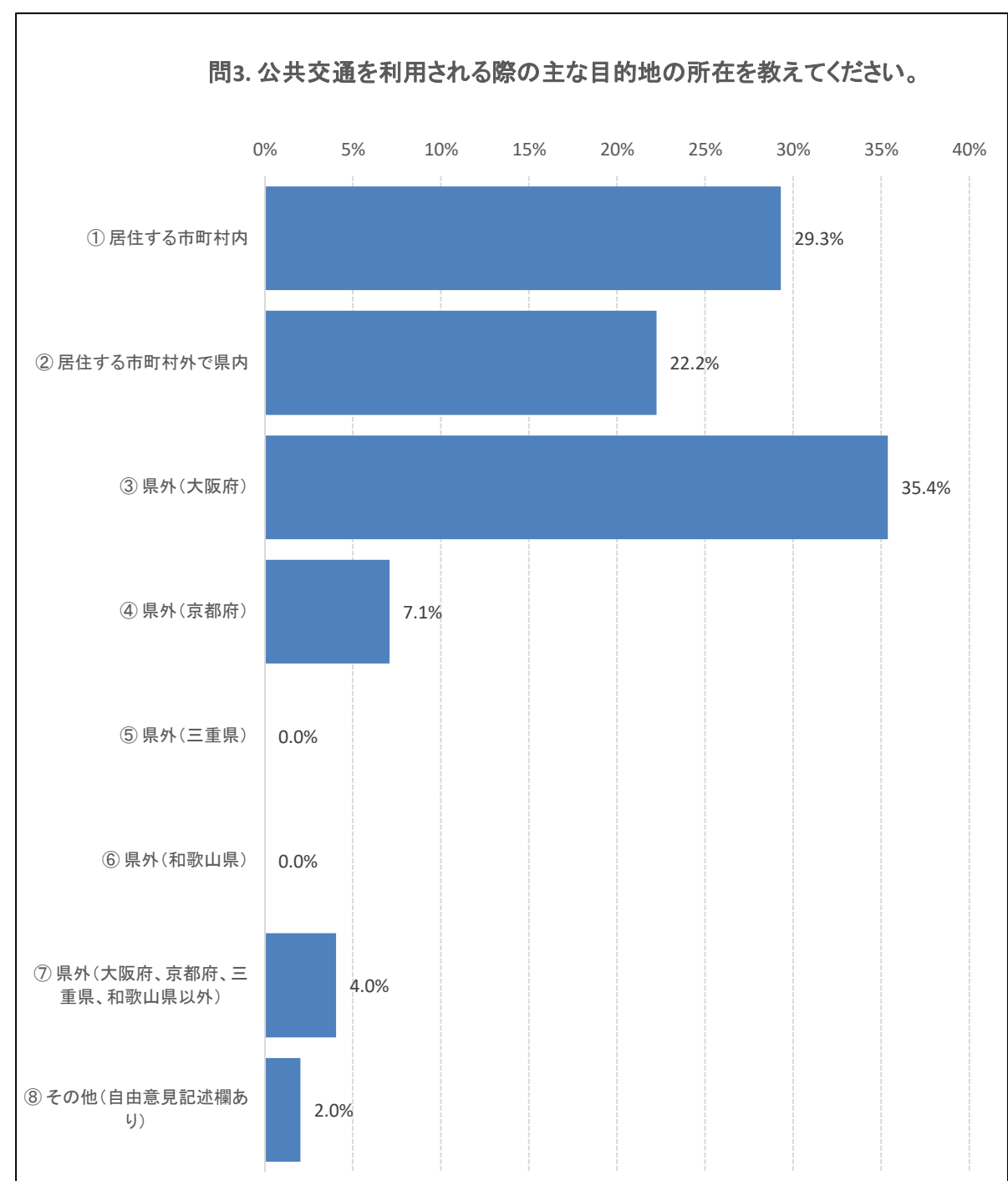
問1. 普段、公共交通を利用されていますか。 ※「公共交通」は、鉄道、バス(路線、コミュニティバスなど)、タクシー(介護タクシーを除く)、レンタカーなどを対象とします。なお、福祉施設等が乗客を施設利用者に限って運行しているものを除きます。 →この設問(問1)で「① 週に5回以上利用している」、「② 週に3～4回利用している」又は「③ 週に1～2回利用している」を選択された方は問2へ、「④ ほとんど利用していない」又は「⑤ 全く利用していない」を選択された方は問6へ	回答数	回答対象者	比率
① 週に5回以上利用している	31	228	13.6%
② 週に3～4回利用している	17		7.5%
③ 週に1～2回利用している	51		22.4%
④ ほとんど利用していない	97		42.5%
⑤ 全く利用していない	32		14.0%
総計	228		100.0%



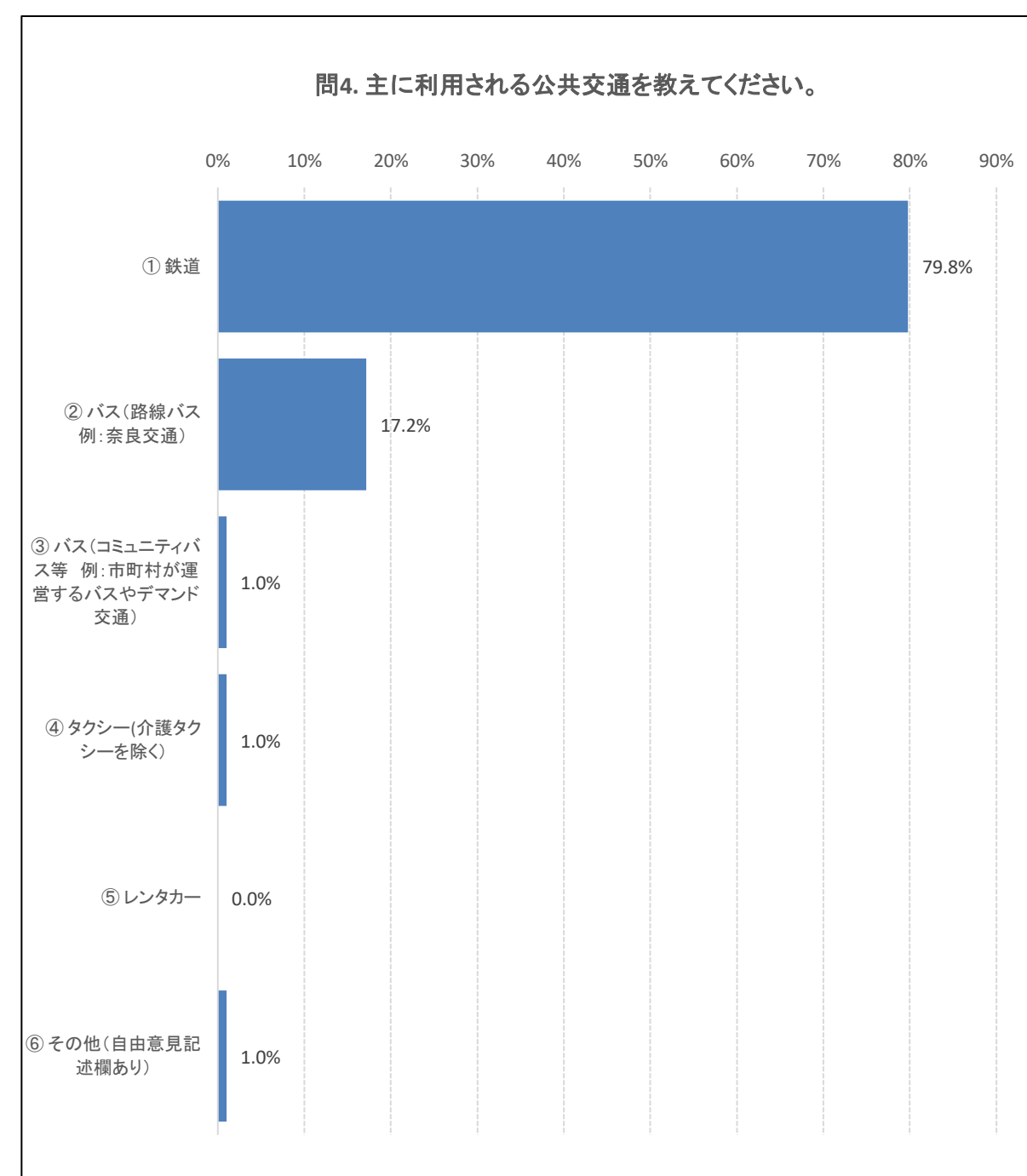
問2. 問1で「① 週に5回以上利用している」、「② 週に3～4回利用している」又は「③ 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きします。公共交通を利用される際の主な利用目的を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
① 通勤	52	99	52.5%
② 通学	0		0.0%
③ 業務	6		6.1%
④ 通院	8		8.1%
⑤ 買物	12		12.1%
⑥ 余暇活動	14		14.1%
⑦ その他(自由意見記述欄あり)	7		7.1%
総計	99		100.0%



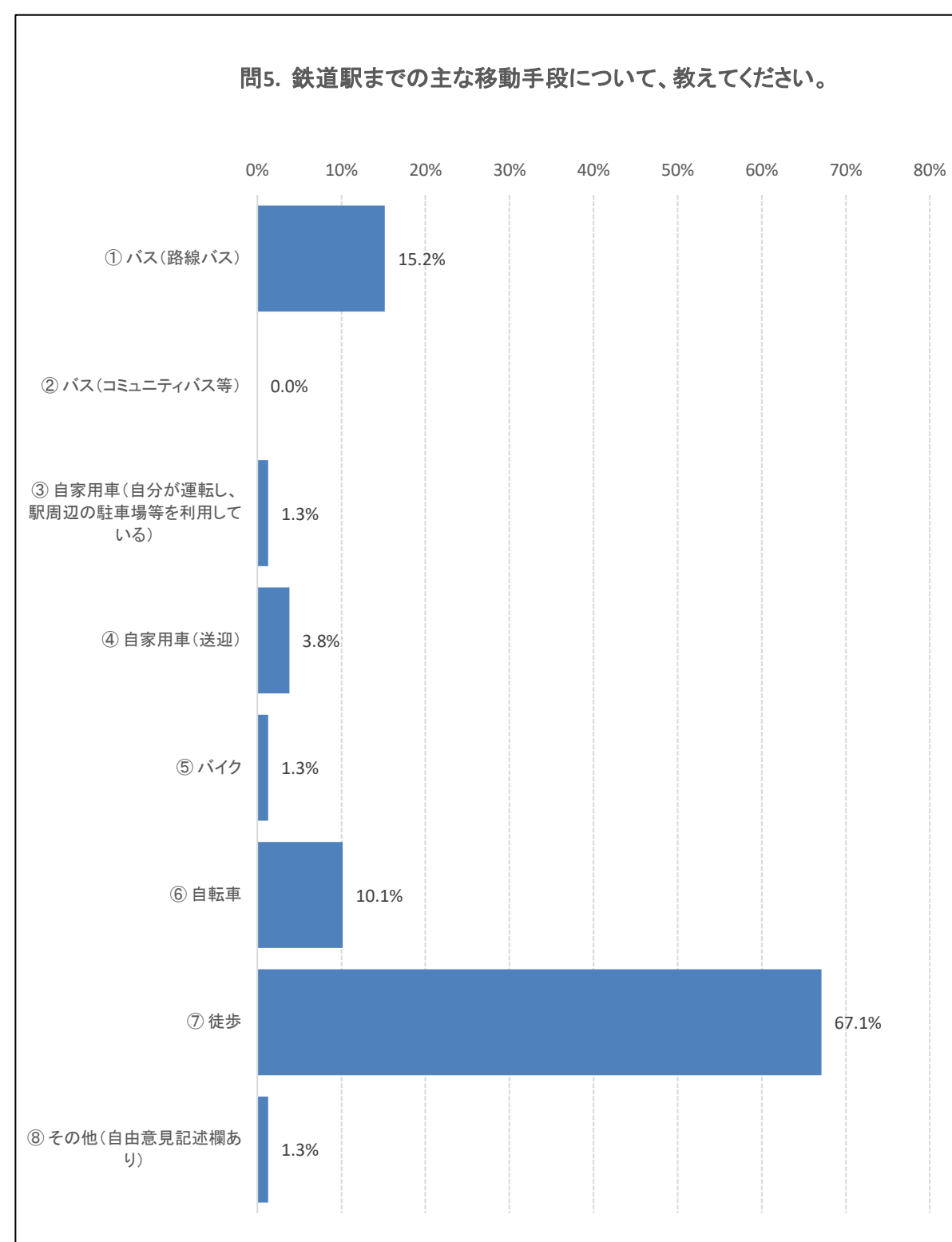
問3. 問1で「① 週に5回以上利用している」、「② 週に3~4回利用している」又は「③ 週に1~2回利用している」を選択された方にお聞きします。公共交通を利用される際の主な目的地の所在を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
① 居住する市町村内	29	99	29.3%
② 居住する市町村外で県内	22		22.2%
③ 県外(大阪府)	35		35.4%
④ 県外(京都府)	7		7.1%
⑤ 県外(三重県)	0		0.0%
⑥ 県外(和歌山県)	0		0.0%
⑦ 県外(大阪府、京都府、三重県、和歌山県以外)	4		4.0%
⑧ その他(自由意見記述欄あり)	2		2.0%
総計	99		100.0%



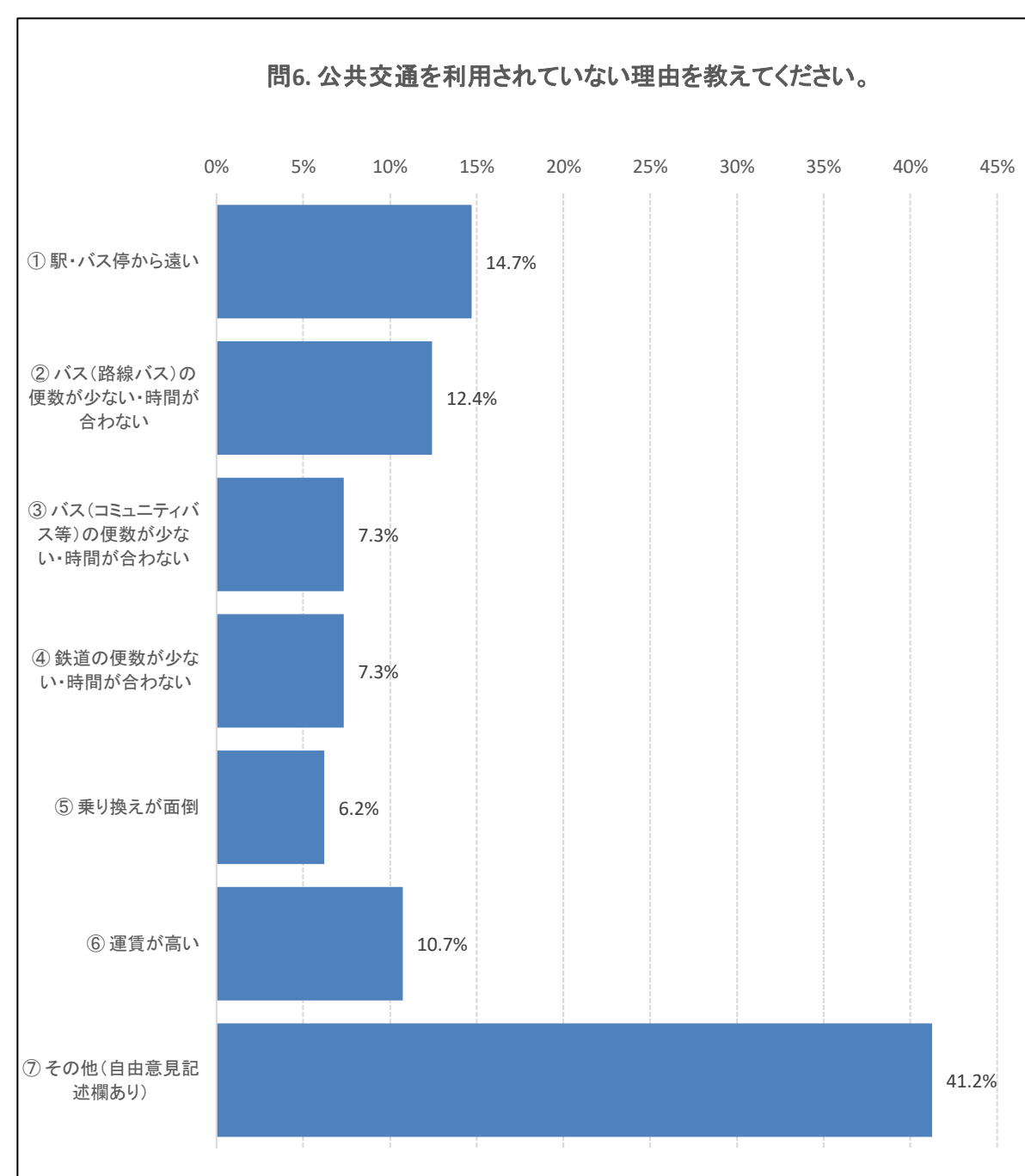
問4. 問1で「① 週に5回以上利用している」、「② 週に3~4回利用している」又は「③ 週に1~2回利用している」を選択された方にお聞きします。主に利用される公共交通を教えてください。 →この設問(問4)で「① 鉄道」を選択された方は問5へ、「① 鉄道」以外を選択された場合は、問8へ	回答数	回答対象者	比率
① 鉄道	79	99	79.8%
② バス(路線バス 例:奈良交通)	17		17.2%
③ バス(コミュニティバス等 例:市町村が運営するバスやデマンド交通)	1		1.0%
④ タクシー(介護タクシーを除く)	1		1.0%
⑤ レンタカー	0		0.0%
⑥ その他(自由意見記述欄あり)	1		1.0%
総計	99		100.0%



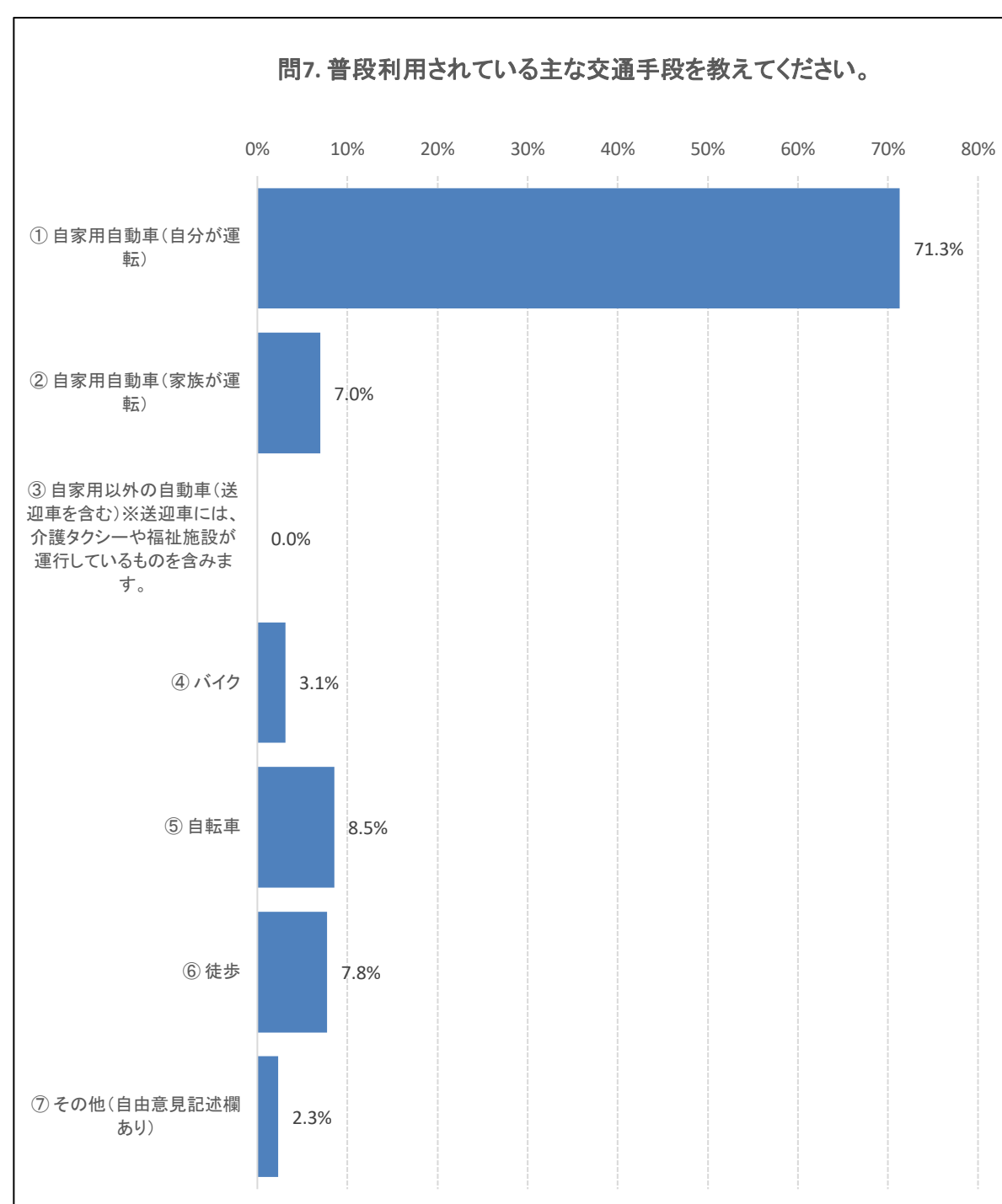
問5. 問4で「① 鉄道」を選択された方にお聞きします。鉄道駅までの主な移動手段について、教えてください。 →この設問(問5)を回答された方は問8へ	回答数	回答対象者	比率
① バス(路線バス)	12	79	15.2%
② バス(コミュニティバス等)	0		0.0%
③ 自家用車(自分が運転し、駅周辺の駐車場等を利用している)	1		1.3%
④ 自家用車(送迎)	3		3.8%
⑤ バイク	1		1.3%
⑥ 自転車	8		10.1%
⑦ 徒歩	53		67.1%
⑧ その他(自由意見記述欄あり)	1		1.3%
総計	79		100.0%



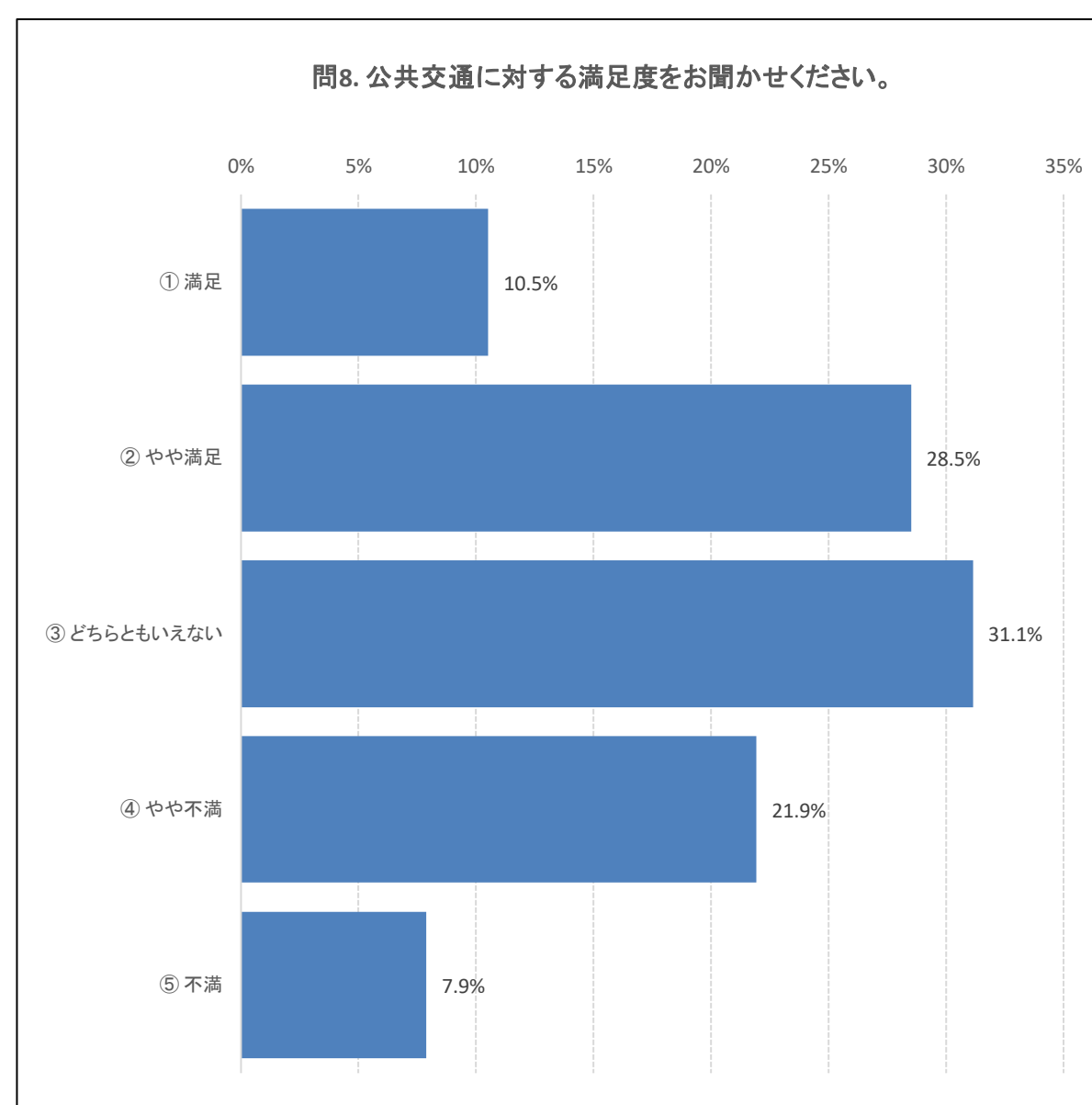
問6. 問1で「④ ほとんど利用していない」又は「⑤ 全く利用していない」を選択された方にお聞きします。公共交通を利用されていない理由を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
① 駅・バス停から遠い	26	177	14.7%
② バス(路線バス)の便数が少ない・時間が合わない	22		12.4%
③ バス(コミュニティバス等)の便数が少ない・時間が合わない	13		7.3%
④ 鉄道の便数が少ない・時間が合わない	13		7.3%
⑤ 乗り換えが面倒	11		6.2%
⑥ 運賃が高い	19		10.7%
⑦ その他(自由意見記述欄あり)	73		41.2%
総計	177		100.0%



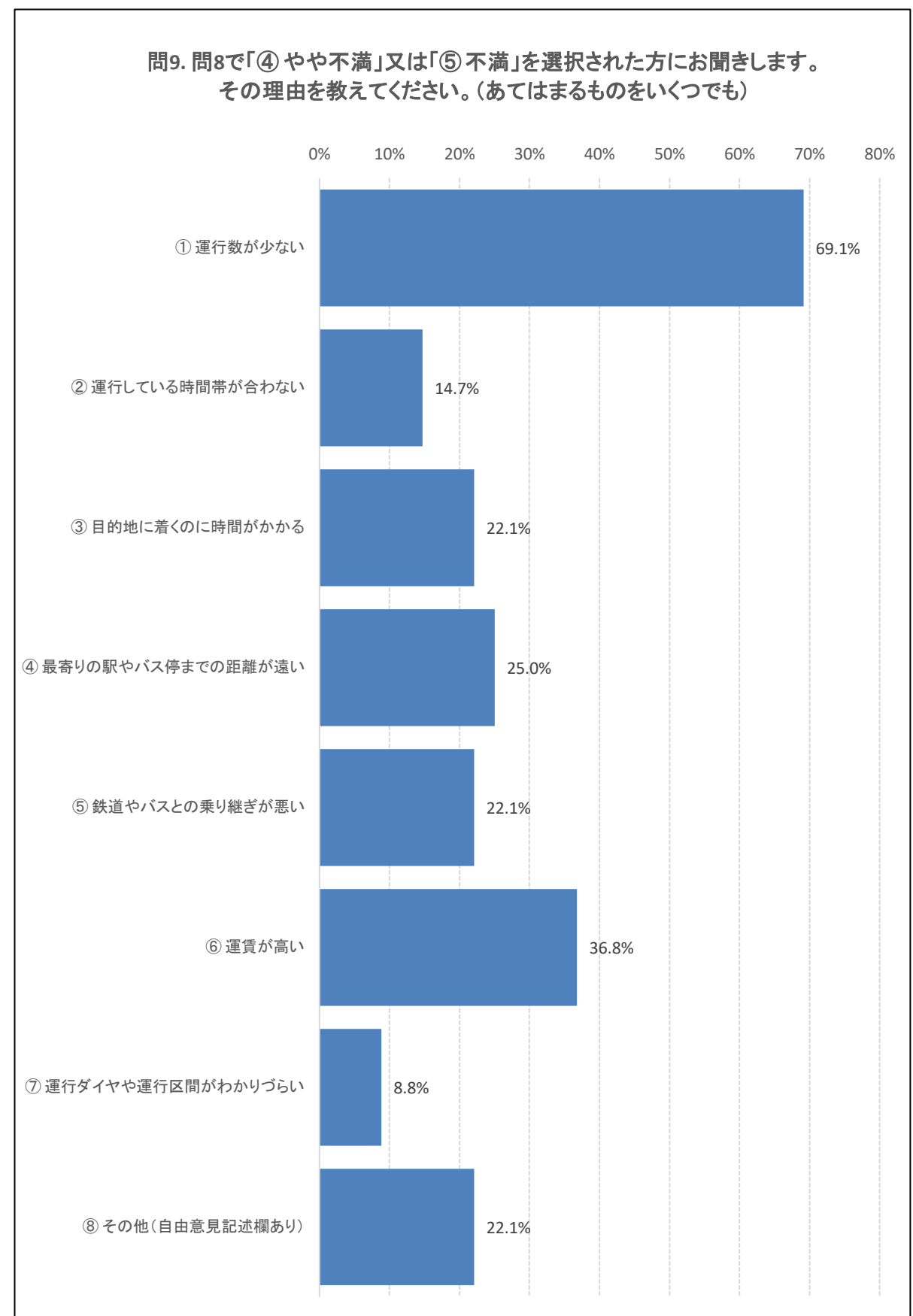
問7. 問1で「④ ほとんど利用していない」又は「⑤ 全く利用していない」を選択された方にお聞きします。普段利用されている主な交通手段を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
① 自家用自動車(自分が運転)	92	129	71.3%
② 自家用自動車(家族が運転)	9		7.0%
③ 自家用以外の自動車(送迎車を含む)※送迎車には、介護タクシーや福祉施設が運行しているものを含みます。	0		0.0%
④ バイク	4		3.1%
⑤ 自転車	11		8.5%
⑥ 徒歩	10		7.8%
⑦ その他(自由意見記述欄あり)	3		2.3%
総計	129		100.0%



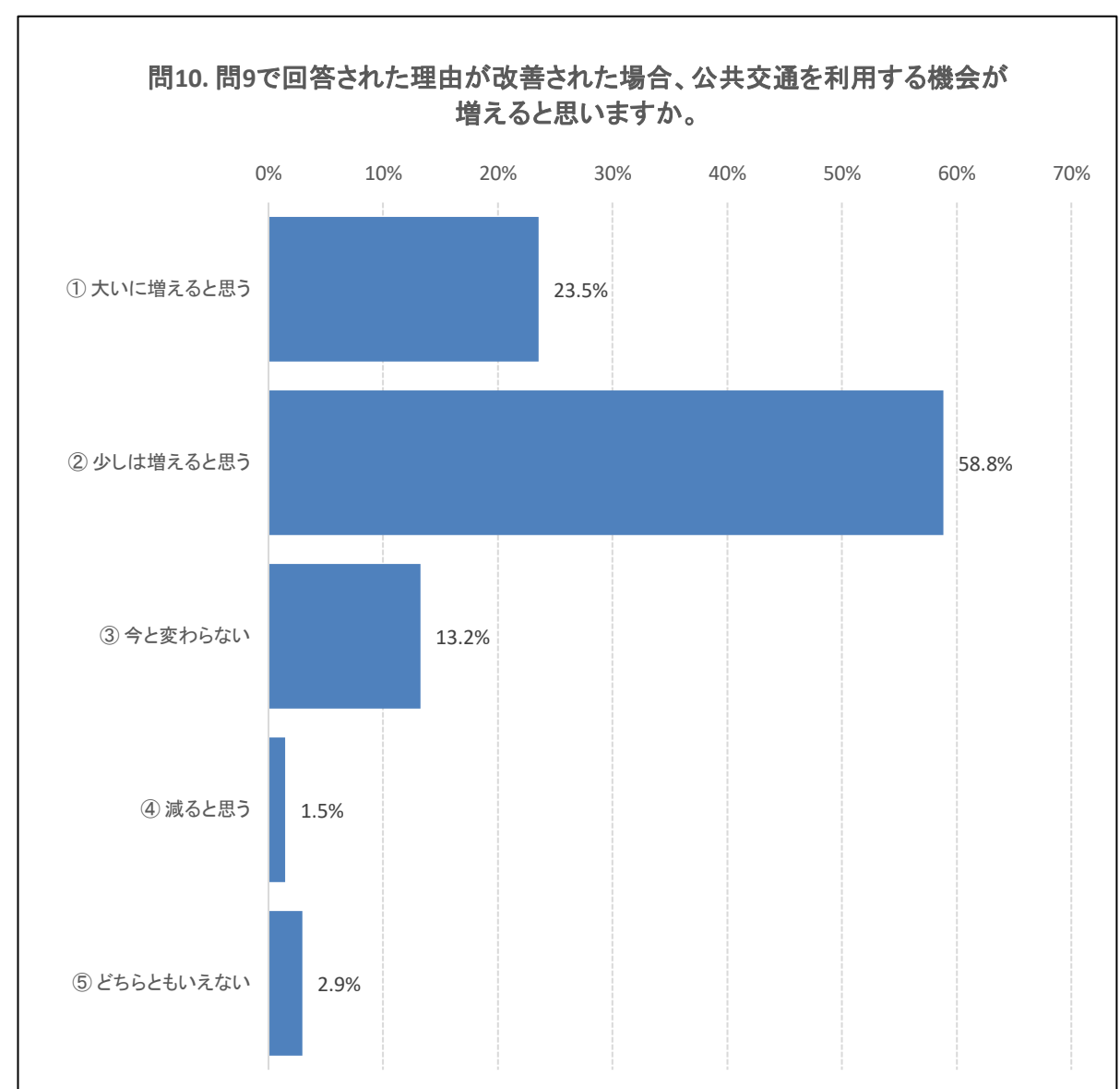
問8. 公共交通に対する満足度をお聞かせください。 →この設問(問8)で「① 満足」、「② やや満足」又は「③ どちらともいえない」を選択された方は問11へ、「④ やや不満」又は「⑤ 不満」を選択された方は問9へ	回答数	回答対象者	比率
① 満足	24	228	10.5%
② やや満足	65		28.5%
③ どちらともいえない	71		31.1%
④ やや不満	50		21.9%
⑤ 不満	18		7.9%
総計	228		100.0%



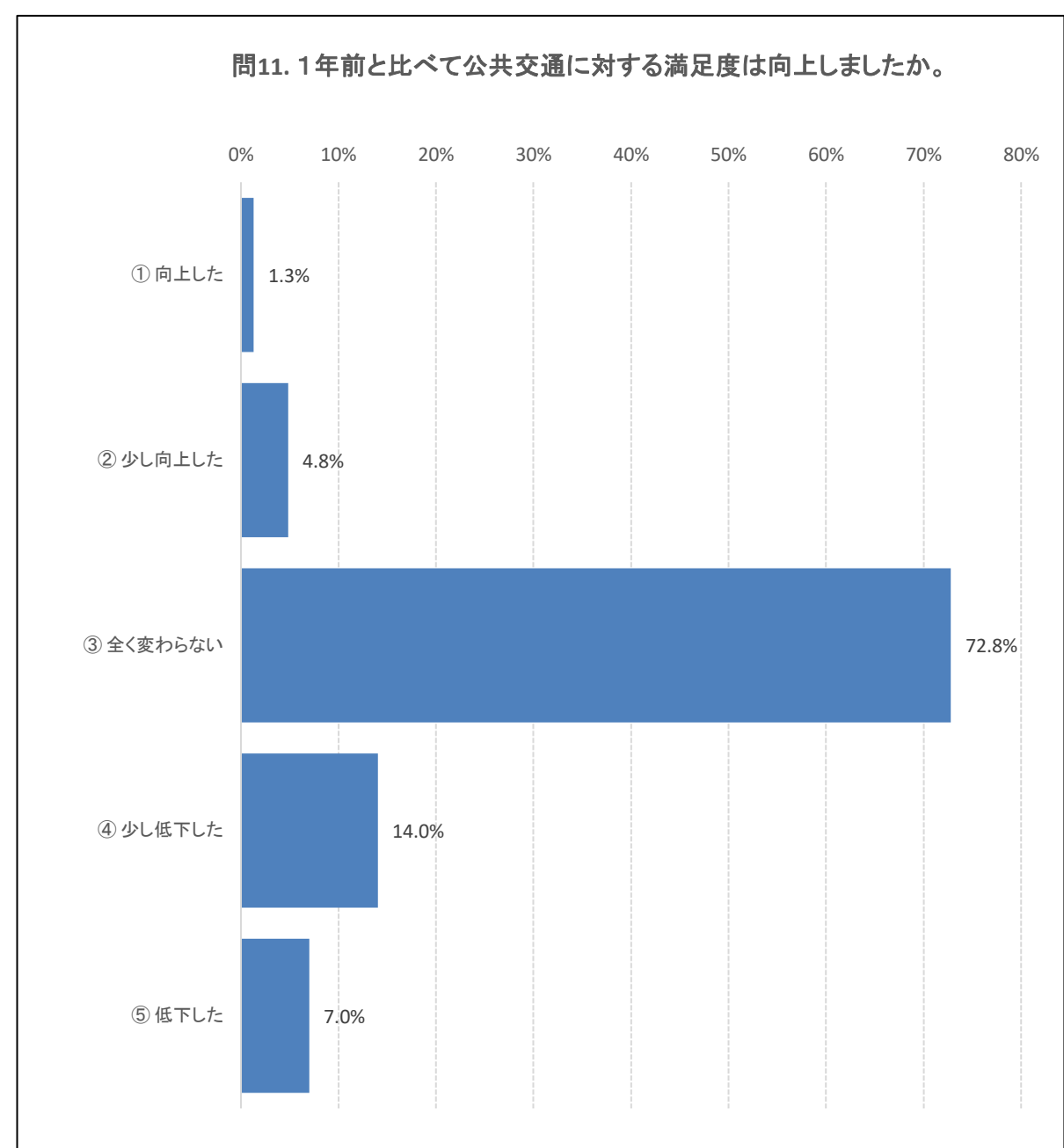
問9. 問8で「④ やや不満」又は「⑤ 不満」を選択された方にお聞きします。その理由を教えてください。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
① 運行数が少ない	47	68	69.1%
② 運行している時間帯が合わない	10		14.7%
③ 目的地に着くのに時間がかかる	15		22.1%
④ 最寄りの駅やバス停までの距離が遠い	17		25.0%
⑤ 鉄道やバスとの乗り継ぎが悪い	15		22.1%
⑥ 運賃が高い	25		36.8%
⑦ 運行ダイヤや運行区間がわかりづらい	6		8.8%
⑧ その他(自由意見記述欄あり)	15		22.1%
総計	150		-



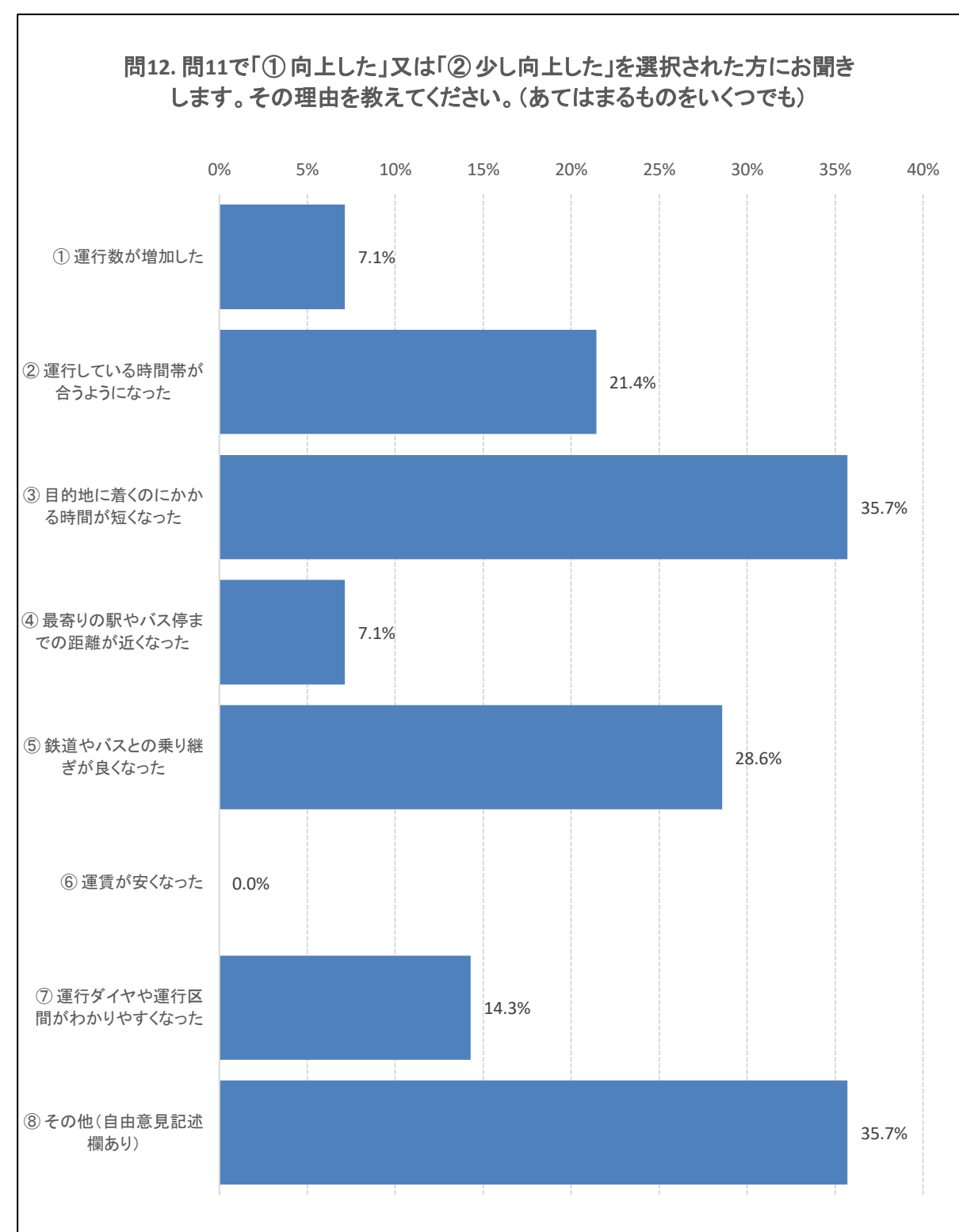
問10. 問8で「④ やや不満」又は「⑤ 不満」を選択された方にお聞きします。問9で回答された理由が改善された場合、公共交通を利用する機会が増えると思いますか。	回答数	回答対象者	比率
① 大いに増えると思う	16	68	23.5%
② 少しは増えると思う	40		58.8%
③ 今と変わらない	9		13.2%
④ 減ると思う	1		1.5%
⑤ どちらともいえない	2		2.9%
総計	68		100.0%



問11. 1年前と比べて公共交通に対する満足度は向上しましたか。 →この設問(問11)で「① 向上した」又は「② 少し向上した」を選択された方は問12へ、「③ 全く変わらない」を選択された方は問14へ、「④ 少し低下した」又は「⑤ 低下した」を選択された方は問13へ	回答数	回答対象者	比率
① 向上した	3	228	1.3%
② 少し向上した	11		4.8%
③ 全く変わらない	166		72.8%
④ 少し低下した	32		14.0%
⑤ 低下した	16		7.0%
総計	228		100.0%

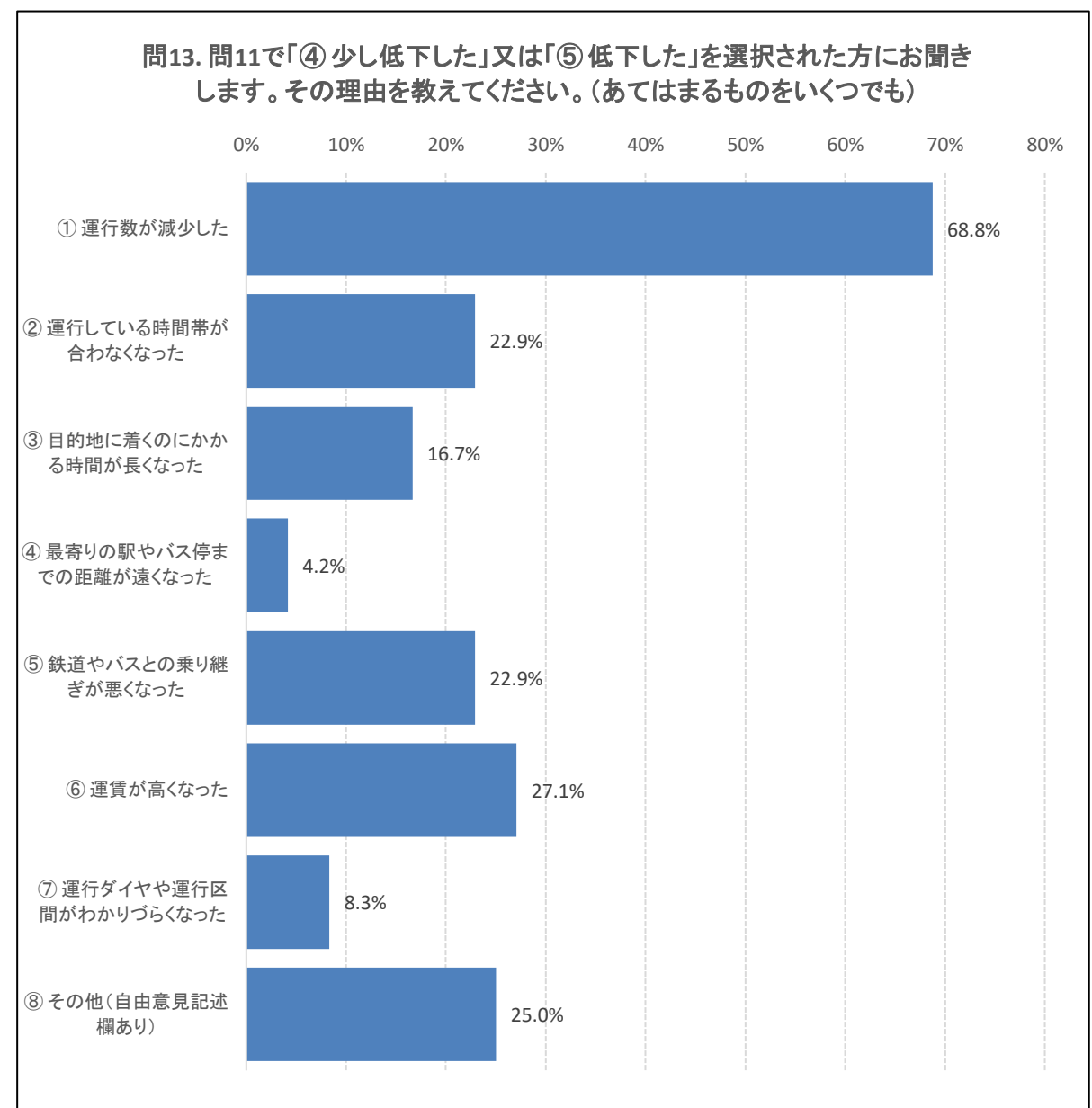


問12. 問11で「① 向上した」又は「② 少し向上した」を選択された方にお聞きします。その理由を教えてください。(あてはまるものをいくつでも) →この設問(問12)を回答された方は問14へ	回答数	回答対象者	比率
① 運行数が増加した	1	14	7.1%
② 運行している時間帯が合うようになった	3		21.4%
③ 目的地に着くのにかかる時間が短くなった	5		35.7%
④ 最寄りの駅やバス停までの距離が近くなった	1		7.1%
⑤ 鉄道やバスとの乗り継ぎが良くなった	4		28.6%
⑥ 運賃が安くなった	0		0.0%
⑦ 運行ダイヤや運行区間がわかりやすくなった	2		14.3%
⑧ その他(自由意見記述欄あり)	5		35.7%
総計	21		-

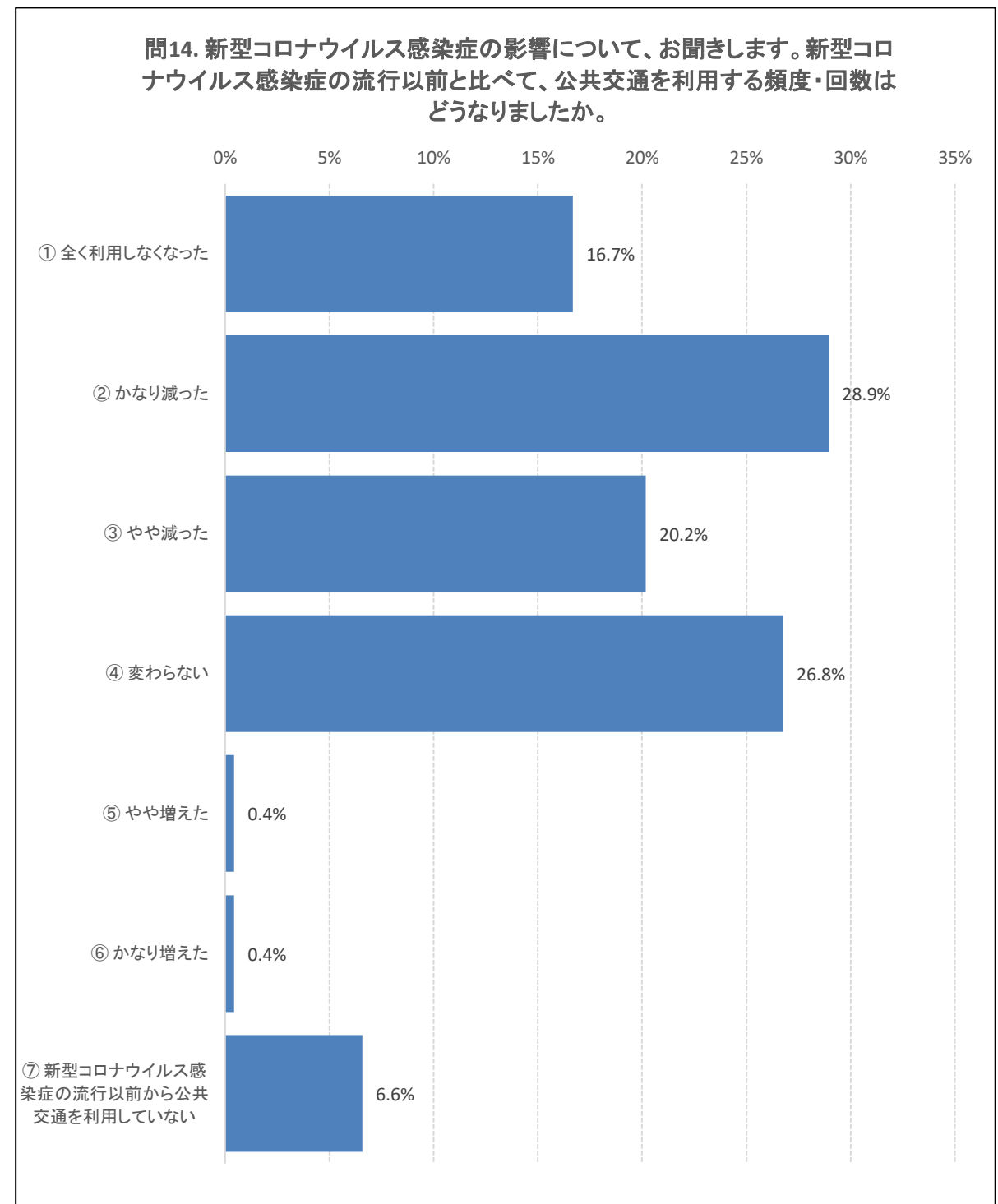


その他(自由意見記述欄) 一部抜粋
 コロナ感染対策を十分取っていて、安心して乗車できる。

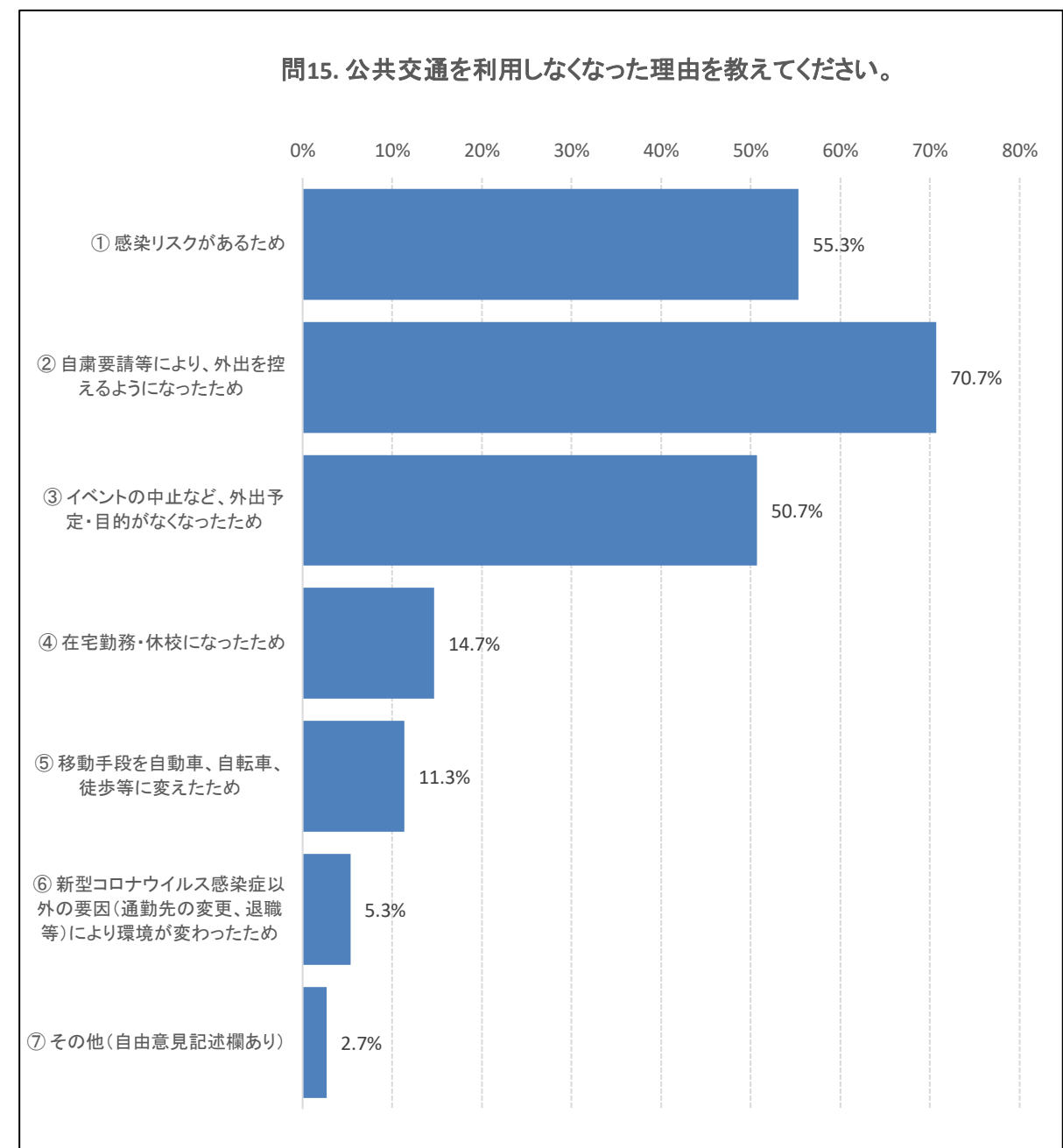
問13. 問11で「④ 少し低下した」又は「⑤ 低下した」を選択された方にお聞きします。その理由を教えてください。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
① 運行数が減少した	33	48	68.8%
② 運行している時間帯が合わなくなった	11		22.9%
③ 目的地に着くのにかかる時間が長くなった	8		16.7%
④ 最寄りの駅やバス停までの距離が遠くなった	2		4.2%
⑤ 鉄道やバスとの乗り継ぎが悪くなった	11		22.9%
⑥ 運賃が高くなった	13		27.1%
⑦ 運行ダイヤや運行区間がわかりづらくなった	4		8.3%
⑧ その他(自由意見記述欄あり)	12		25.0%
総計	94		-



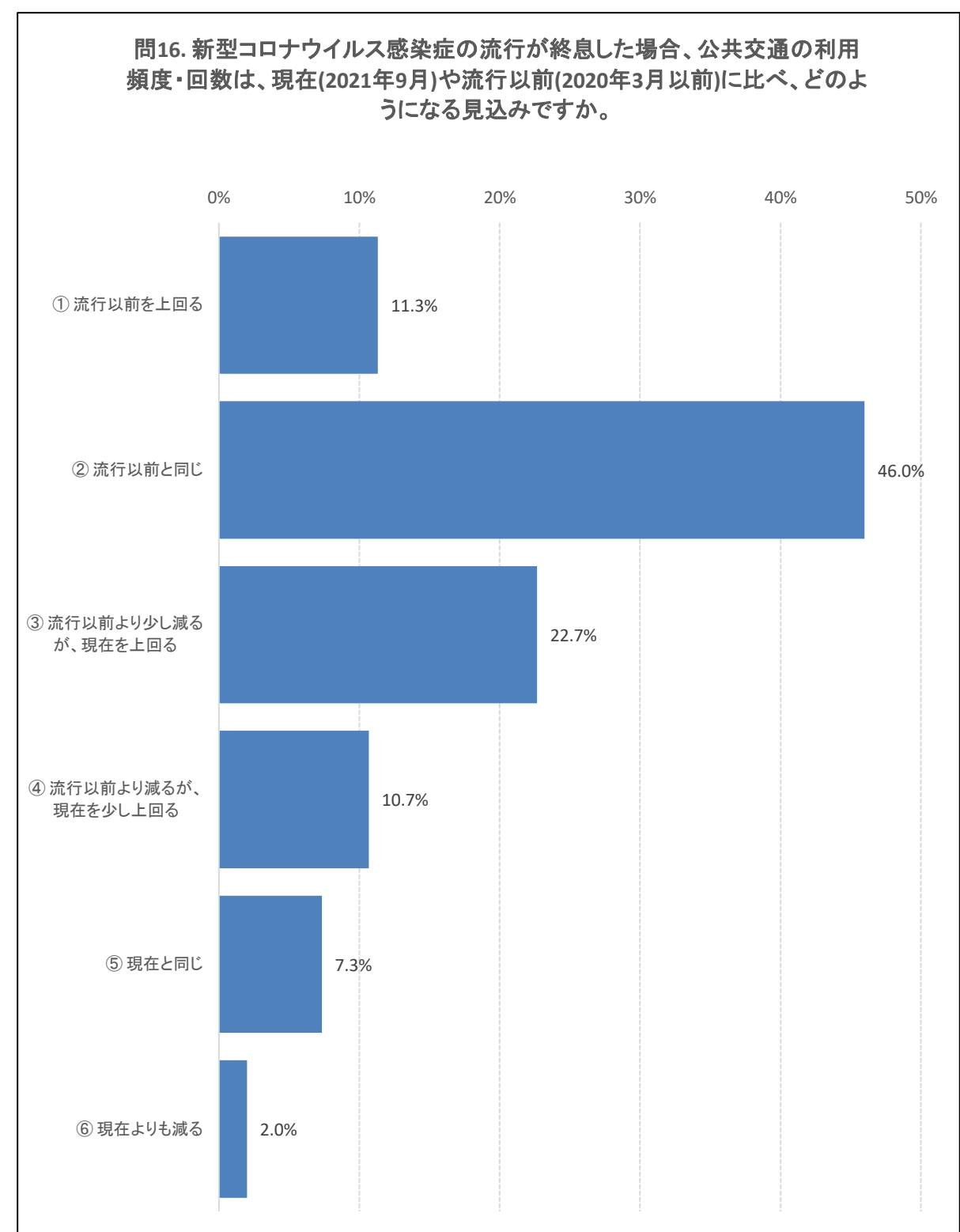
問14. 新型コロナウイルス感染症の影響について、お聞きします。新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、公共交通を利用する頻度・回数はどうなりましたか。	回答数	回答対象者	比率
→この設問(問14)で「① 全く利用しなくなった」、「② かなり減った」、「③ やや減った」を選択された方は問15へ、「④ 変わらない」、「⑤ やや増えた」、「⑥ かなり増えた」、「⑦ 新型コロナウイルス感染症の流行以前から公共交通を利用していない」を選択された方は問17へ			
① 全く利用しなくなった	38	228	16.7%
② かなり減った	66		28.9%
③ やや減った	46		20.2%
④ 変わらない	61		26.8%
⑤ やや増えた	1		0.4%
⑥ かなり増えた	1		0.4%
⑦ 新型コロナウイルス感染症の流行以前から公共交通を利用していない	15		6.6%
総計	228		100.0%



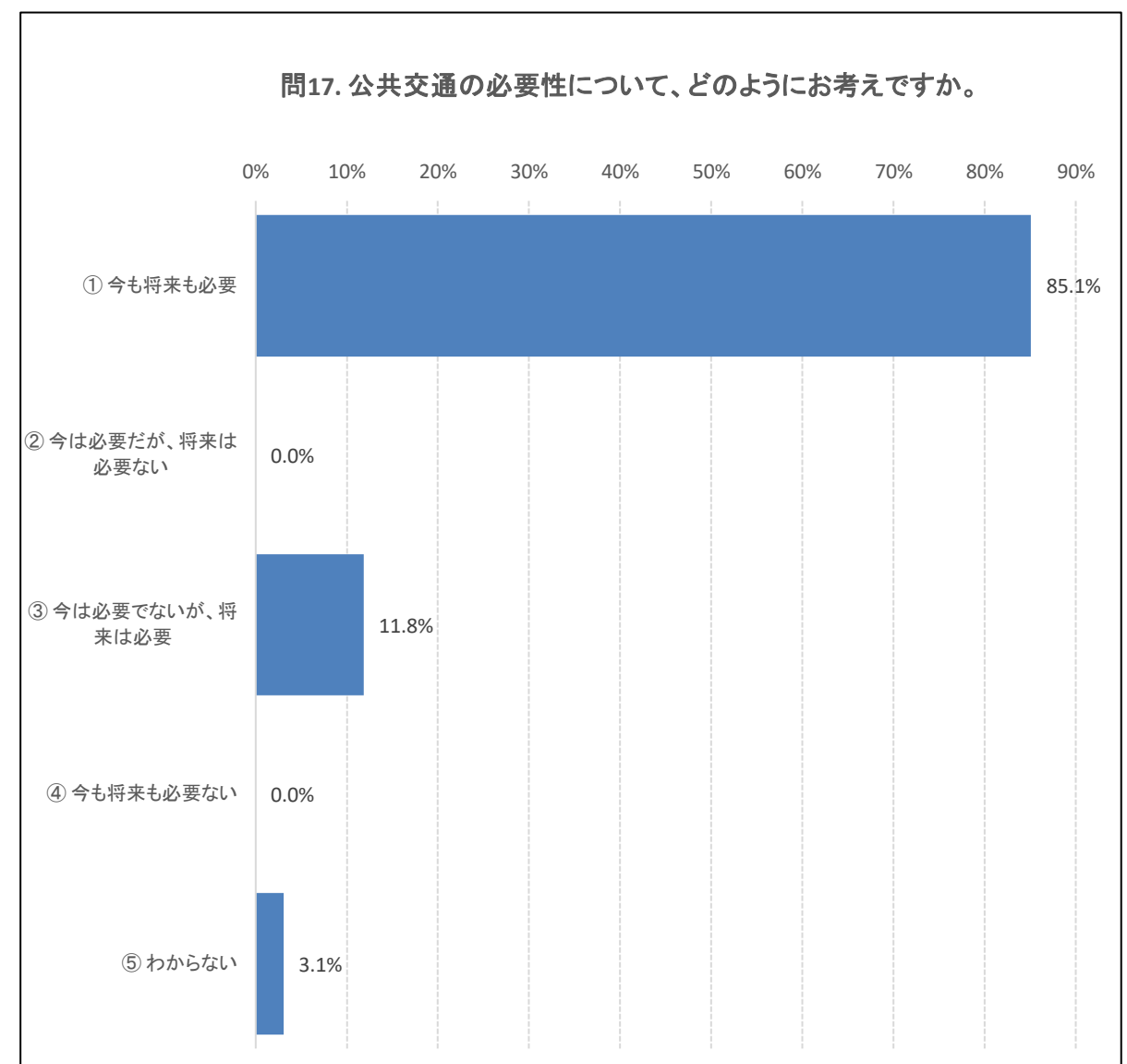
問15. 問14で「① 全く利用しなくなった」、「② かなり減った」、「③ やや減った」を選択された方にお聞きします。公共交通を利用しなくなった理由を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
① 感染リスクがあるため	83	150	55.3%
② 自粛要請等により、外出を控えるようになったため	106		70.7%
③ イベントの中止など、外出予定・目的がなくなったため	76		50.7%
④ 在宅勤務・休校になったため	22		14.7%
⑤ 移動手段を自動車、自転車、徒歩等に変えたため	17		11.3%
⑥ 新型コロナウイルス感染症以外の要因(通勤先の変更、退職等)により環境が変わったため	8		5.3%
⑦ その他(自由意見記述欄あり)	4		2.7%
総計	316		-



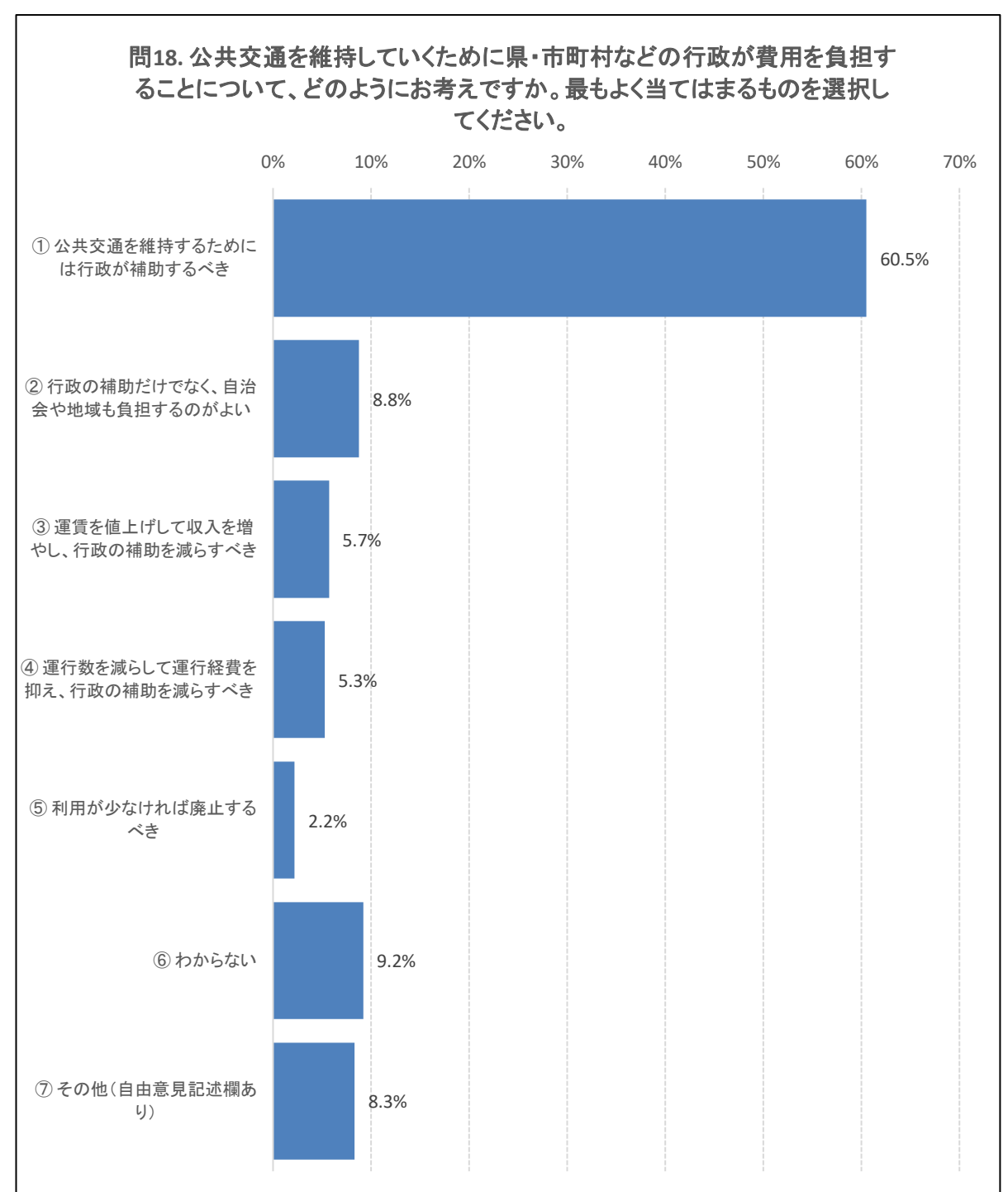
問16. 問14で「① 全く利用しなくなった」、「② かなり減った」、「③ やや減った」を選択された方にお聞きします。新型コロナウイルス感染症の流行が終息した場合、公共交通の利用頻度・回数は、現在(2021年9月)や流行以前(2020年3月以前)に比べ、どのような見込みですか。	回答数	回答対象者	比率
① 流行以前を上回る	17	150	11.3%
② 流行以前と同じ	69		46.0%
③ 流行以前より少し減るが、現在を上回る	34		22.7%
④ 流行以前より減るが、現在を少し上回る	16		10.7%
⑤ 現在と同じ	11		7.3%
⑥ 現在よりも減る	3		2.0%
総計	150		100.0%



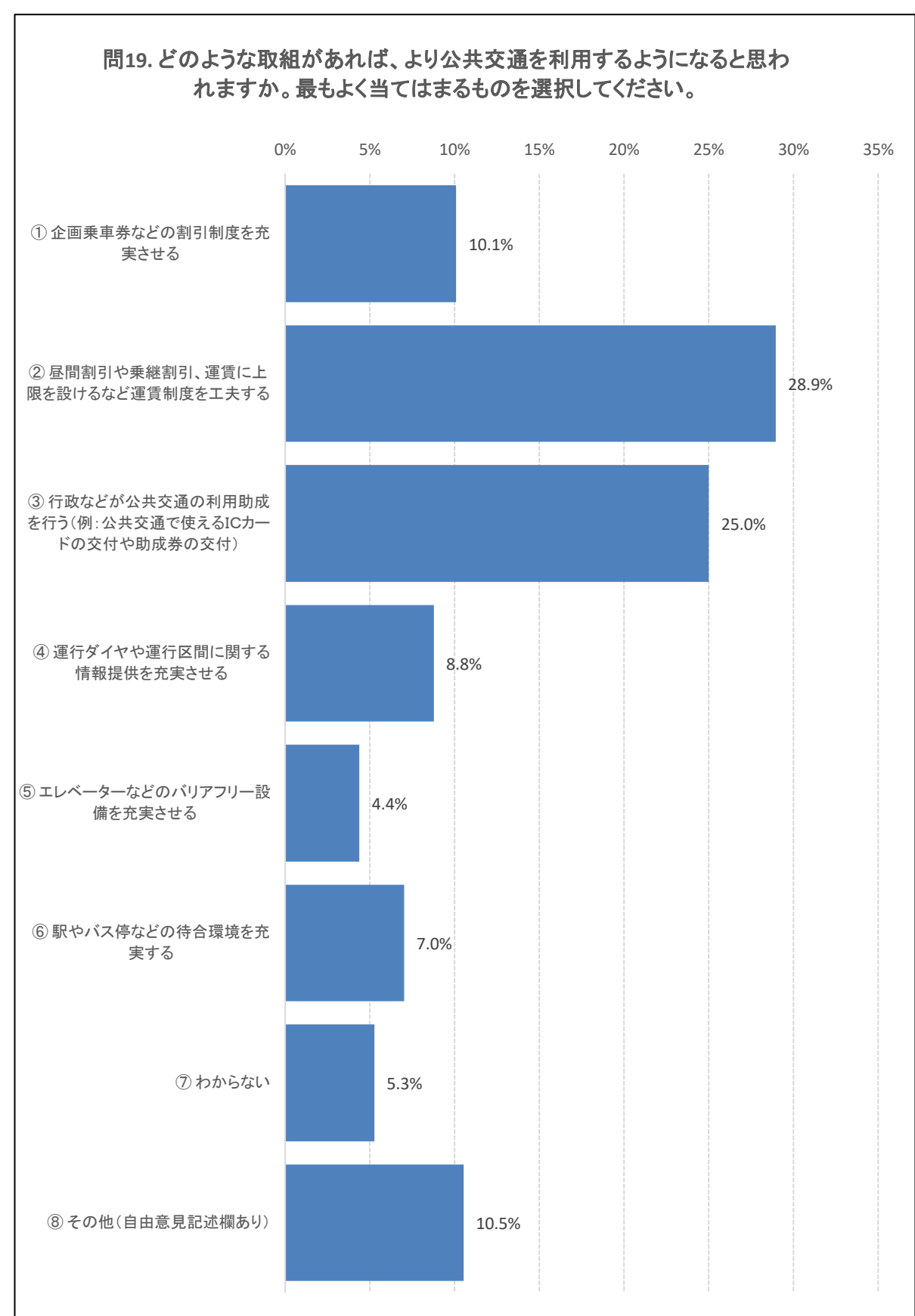
問17. 公共交通の必要性について、どのようにお考えですか。	回答数	回答対象者	比率
① 今も将来も必要	194	228	85.1%
② 今は必要だが、将来は必要ない	0		0.0%
③ 今は必要でないが、将来は必要	27		11.8%
④ 今も将来も必要ない	0		0.0%
⑤ わからない	7		3.1%
総計	228		100.0%



問18. 公共交通を維持していくために県・市町村などの行政が費用を負担することについて、どのようにお考えですか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
① 公共交通を維持するためには行政が補助すべき	138	228	60.5%
② 行政の補助だけでなく、自治会や地域も負担するのがよい	20		8.8%
③ 運賃を値上げて収入を増やし、行政の補助を減らすべき	13		5.7%
④ 運行数を減らして運行経費を抑え、行政の補助を減らすべき	12		5.3%
⑤ 利用が少なければ廃止するべき	5		2.2%
⑥ わからない	21		9.2%
⑦ その他(自由意見記述欄あり)	19		8.3%
総計	228	100.0%	



問19. どのような取組があれば、より公共交通を利用するようになると思われますか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
① 企画乗車券などの割引制度を充実させる	23	228	10.1%
② 昼間割引や乗継割引、運賃に上限を設けるなど運賃制度を工夫する	66		28.9%
③ 行政などが公共交通の利用助成を行う(例:公共交通で使えるICカードの交付や助成券の交付)	57		25.0%
④ 運行ダイヤや運行区間に関する情報提供を充実させる	20		8.8%
⑤ エレベーターなどのバリアフリー設備を充実させる	10		4.4%
⑥ 駅やバス停などの待合環境を充実する	16		7.0%
⑦ わからない	12		5.3%
⑧ その他(自由意見記述欄あり)	24		10.5%
総計	228		100.0%



問20. その他公共交通の満足度に対するご意見等がございましたらお聞かせください。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	71	228	31.1%
総計	71		31.1%

その他(自由意見記述欄) 一部抜粋
平均年齢が上がり、また、在宅ワークで通勤客は、ますます減ると予想されます。奈良市が住みやすい街になり続けるために総合的な観点、住み続ける街という観点から公共交通の枠組みを作っていただきたい。
運転免許返還後の生活圏の小さなバス運行があれば助かるし、なるべく早く免許返還したいと思います。
地域によっては必要性や重要性がかなり違うと思います。コスト等だけでなく、地域情実に合わせた施策が大事だと思います。